

2016年度社会学科 卒業論文・修士論文題目一覧

<卒業論文>

【宇都榮子ゼミナール】

児童養護を荷う職員のあり方	佐々木 杏奈
ソーシャル・キャピタル（社会関係資本）における 子どもの貧困対策—地域活動の重要性を踏まえて—	秋山 愛里子
児童養護施設の変遷と現場の職員が抱える問題	佐藤 陽亮
知的障害者の自立に関する考察 —教育及び就労という観点から—	入山 愛
体罰から考える運動部活動の在り方	益田 明信
児童養護施設小規模化が与える施設への影響—本体 施設小規模化のシステム化について—	小田嶋 文香
子どもの貧困と孤食問題 ～子ども食堂の現場から考える～	普久嶺 百映
子育て支援の現状と課題	船山 紗希
日本の奨学金制度の現状と課題	永島 悠介
子どもの教育と貧困 ～子どもを取りまく環境と家庭の重要性～	池田 彩
児童虐待の発生要因と防止策 ～母親に焦点をあてて～	林 知佳
子どもの生活に対する満足度 —経済的豊かさと心理的要因—	三浦 僚哉
児童養護施設における制度疲弊と里親制度の有効性	國井 匠
生活保護世帯中学生に対する支援の—考察—相模原 市の学習支援事業に携わる NPO と自治体—	櫻田 彩香

【大矢根淳ゼミナール】

ボランティア批判言説から御蔵通5・6・7丁目の 復興過程を社会構築主義で考察する～『社会調査 実習報告書』と『月刊まち・コミ』のドキュメン ト分析から～	西山 洋史
福島第一原子力発電所事故による双葉町民（帰還困 難区域の強制的避難者）の「被害」～半構造化面 接法とグラウンデッド・セオリー・アプローチに より明らかにする～	畑中 建佑
川崎市直下型地震から考察する栗木のまちづくり ～被害想定とDIGを用いて	生山 佳
消費と画一化の復興支援ソング ～アドルノの文化産業論と過去の震災・戦災と音 楽の関係から考察する～	堀井 里穂
石巻・牡鹿半島で展開される「看護の院外展開」の 実像としての「おらほの家」～元キャンパス東北 スタッフへの聞き取り調査から～	秋山 奨

一杯のお茶が生み出す「弱い紐帯」が孤独死を防ぐ ～NPO 法人いきいきネットへの参与観察から読 み解く“鉄の扉”に籠らせない取り組み～	藤井 拓朗
日本の政府開発援助における潜在的逆機能を考察する ～北ジャカルタ区の立ち退き問題から～	若狭 あいね
有配偶女性の性別役割分担支持傾向について ～1985年第4回SSM調査とJ-GSS〈2012〉の比 較をする～	大熊 志帆
母子世帯の相対的貧困の問題について「自立支援」 の在り方から考察する ～自身の母親への聞き取り調査より～	川嶋 りか
施設らしさの払拭につながるお祭りの活動 ～地域活動支援センターアルデンテ代表 矢野淳 一さんのライフヒストリーから～	丸山 亜香音
被災地における動物救護活動が及ぼす震災後のペッ トロスへの影響を考察する～清川しほ村での参 与観察を通じて～	須賀 一樹
熊本地震で現れた「不謹慎厨」を個人的適応様式の 類型論から解釈する～「一般参加型速報メデ ィア」の性質・役割を踏まえて～	西野 誠

【勝俣達也ゼミナール】

ブラック企業の実態と労働意識の関係性	加藤 聡
若者の過労自殺—過労自殺に至る要因と環境—	熊井 友香
劇団と役者—小劇場における演劇活動の現在—	網 友梨子
スティグマを持った喫煙者の苦悩	新内 隼之介
育児休業や短時間勤務制度の利用が女性に及ぼす影響	斎藤 桃香
ファッションの多様化がもたらしたもの	渡邊 真帆
ニートの多様性と“働いていない”ことへの誤解	金子 知弘
若者における「ひとり志向」増加の要因	長 輝政
フェスを通じた「人」と「音楽」の関係性	坂田 瑞貴
待ち行列と時間意識について	三膳 真衣
ベーシック・インカム論争批判 —フリーライダーの生活試算より—	山村 亮平
「いい子」はどのようにして誕生するのか—最近に なって「いい子症候群」が言われるわけとは—	用具 安加莉
出産後の女性の就業継続要因について	板持 しおみ

【金井雅之ゼミナール】

キャリアアップの機会格差——キャリア教育の重要性	小倉 恵理
相対的リスク回避モデルの三世代間学歴移動への拡張 ——学歴の相対的価値の時代変化をふまえて	石橋 拳

【川上周三ゼミナール】

現代女性の美意識について	鈴木	かおり
ロックミュージック—社会的視点からみる洋 クと邦ロック—	松村	美穂
若者のコミュニケーション —キャラ分析による実態調査—	柏木	真理子
東京ディズニーリゾートとカリフォルニアディ ズニーランド	里吉	加奈
人間の内と外をつなぐファッション —ファッションに関する社会的考察—	赤川	祥子
箱根駅伝～メディアが視聴者と選手に与える影響～	柳	郁美
ギャンブルと共存する日本—カジノ法案を機に見直 すギャンブルの問題点—	高田	侑奈
スポーツメンタルについて	赤崎	瑞樹
ディズニーランドはなぜ人気なのか	坂口	円花
近代西洋風建築に見る日本の異文化受容	岩下	芽以
チームスポーツにおけるコミュニケーションの役割	木村	潤哉
日米の文化の違いから見えるアメリカ人と日本人の 性格	山川	裕太
酒の歴史とその役割について	竹田	菜々
日本のマナーは悪化しているのか	島田	侑希

【後藤吉彦ゼミナール】

キャラという服を着る現代—コミュニケーションに おけるキャラの役割—	渡邊	啓太
自己編集型ファッションとは —複雑化する現代社会の中で—	柴田	咲奈
なぜ『遊戯王 OCG』は成功したか—物語の構造分 析でみるアニメ『遊戯王』の力—	宮澤	優斗
X JAPAN のファンへの入り口の拡大 —時代を越えて魅了される若者たち—	増田	実加子
“カワイイ” がつないだ原宿と秋葉原—外国人観光 客の誘致活動がもたらす新しい原宿—	千葉	菜月
メディアの発達とともに変化する流行の作用	大沼	由季
コスプレ・ツーリズムによる地域振興	清水	夏海
一般の人々が求めるロックフェスとは—ROCK IN JAPAN FESTIVAL の特殊性から考察—	大谷	拓也
現代の女性における化粧の果たす役割とは	葛岡	真奈美
女性の美を作るメディア —身体を記号化する現代女性—	大平	宙美
なぜ、ハイターゲット・トイは売れるのか—大人と 子どもの線引きの変化から考察する—	谷口	陽水
ロックミュージックとライブハウスが作り出す“エ モイ”とは—隠れた+α の存在について明らかに する—	浅田	美空
「将来に不安を抱える若者」とは—「不安の実態」 を目の当たりにしてしまう若者たち—	清水	啓生

【今野裕昭ゼミナール】

東日本大震災が過疎地域に与える影響 —岩手県大槌町の事例をもとに—	浅井	すずか
川島町の農業を活かした地域活性化方法	熊谷	拓海
公共施設の統廃合や機能転換における協働 —東京都多摩市の事例をもとに—	水田	夕稀
コンテンツツーリズムにおける「着地型観光」の形 成に向けた条件の考察	小松	和正
広がる子どもの貧困—教育・学力格差を是正し、貧 困の世代間連鎖を食い止めるには—	藤原	新也
インドネシアの環境問題から見る「開発」の是非 —持続可能な開発と環境保全を目指して—	碓井	一貴
タイにおける都市インフォーマル・セクターの改善 に向けて	清水	雄斗
都市と農村における近隣関係の希薄化問題について	井鳥	壮人
秋田県における U・I ターン支援の現状と対策	阿部	智康
臨海副都心の展開と新たな課題	金井	義能
日本における学歴の格差の影響とその是正	青山	一紀
市民活動からみる多摩ニュータウンの環境まちづくり	片桐	紗月

【嶋根克己ゼミナール】

死は近代社会化への防衛手段 —死を考えることのメリットを探る—	北沢	信介
あいまいな「日本人」 —国籍と民族の観点から—	武内	まどか
“保守的な自己愛” による変身願望—他者との比 較にとり憑かれた若者たち—	福島	あかり
安定志向の「意識高い系」—個人化したリスクに 煽られる若者たち—	田代	優子
「下流化」がもたらすヤンキー像の崩壊 —下流社会に生きるマイルドヤンキー—	瀬尾	政貴
社会的不利益を被る非正規労働者たち—消極的選 択によるフリーターを減らすために—	石井	沙紀
インターネットが生み出す「共有」志向の消費行動 —「SNS 映え」の流行から読み解く—	土城	遥
現代社会に生きる私たちにとって“死”は身近か —「リアルな死」と「フィクショナルな死」か ら考察する—	川井	梨央
孤立無援の高齢期を支援する制度—社会参加に よって紡がれるセーフティーネット—	石橋	愛澄
サービス産業化する公教育制度 —競争原理による教師の疲弊—	濱本	早織
少年法厳罰化過程に見られるマス・メディアの作用 —モラル・パニックの観点から—	栗原	杏奈
結婚を望む「未婚者」の存在 —「婚活」を解決策のひとつに—	石田	えな
若者の自殺から見た現代社会の生きづらさ —自殺者三万人をどう救うのか—	瀬戸	京

【永野由紀子ゼミナール】

理想の結婚・現実の結婚	増本	陽介
親子とは何か～性別・血縁関係を越えて～	中川	沙緒理
家族と高齢者介護	塚本	麻友美
日本の格差社会と「自己責任」	野上	開
おとぎ話から学ぶ人間のあるべき姿：原作版と ディズニー版アニメ映画の共通点と相違点	鈴木	理紗
家族化するペット	林	隼也
少子化の要因と影響	長沢	憩
現代日本における若者のDVの可能性	五十嵐	由莉

【馬場純子ゼミナール】

ひとり親家庭の包括的社会的支援—貧困からの脱出—	須恵	直人
介護保険制度による社会的介護の推進について		
—家族介護の実態からの一考察—	小町	友香
勤労世代の生活保護受給者に求められる就労支援		
—自立への支援と生活困窮者自立支援法—	渡邊	優樹
商店街における地域コミュニティ		
—東京都品川区中延商店街の事例を中心に—	小池	茜
高齢者の社会的孤立問題と対策	勝呂	貞江

【樋口博美ゼミナール】

ゴミの廃棄から考える現代生活	丸山	菜摘
テレビ視聴に見る家族の個人化	鹿島	奈津美
SNSに見る若者の承認欲求——情報化社会における アイデンティティの拠り所——	奥田	楓
日本酒存続の現代的役割とその意味	池田	英里香
ブラック企業がもたらす過重労働と雇用状況について	山田	翔一郎
日本人がパチンコ・スロットの遊戯が辞められない 現状——どのような人が遊戯するのか、それを 取り巻く環境——	橋本	優太郎
ジェニオタにみる多面的消費の現在		
——なぜジェニオタは独特な消費行動をとるのか——	前田	美帆
女性のキャリアプランニング——女性がイキイキと 働く社会を考える——	樋口	真莉佳
“おそろコーデ”を楽しむ若者たち	丸山	詩織
晩婚化と女性のライフコース——若年女性の結婚を 阻む社会から多様化へ——	鈴木	青空
音楽と人々の暮らし		
——見えない必需品になった音楽——	廣石	玲良
企業社会における共働き家庭		
——なぜ共働き家庭で家事育児時間は妻が多く夫 は少ないのか——	奥田	あゆ美
街の開発による地域活性化、それに伴う地域コミュ ニティの変化——港北ニュータウンを事例に——	藤原	沙依
挙式率と儀礼意識の変化について——セレモニーを 買わない人々——	阿部	裕一

【広田康生ゼミナール】

キャラクターが日本人にもたらす癒し効果		
—自己肯定感との関係性—	古澤	澄玲
イギリス文化におけるフットボールの役割	赤堀	真平
日本の排外主義出現要因と多文化共生への課題		
—インターネットと集団主義から見る排外運動—	田中	悠介
参与観察が観察できるものは何か		
—文献からその在り方を紐解く—	清水	千夏
コリアンタウン・新大久保の街と人—街の空間的変 容、日本人と韓国人のこれから—	松本	葵
サードプレイスの観点から見るカフェにおける空間 づくりの地域差について	佐々木	翔
地域資源を活かしたまちづくり	長谷川	広夢
ディズニーランドの空間演出		
—つくられた空間とゲストがつくる空間—	野崎	真奈
都市空間開発によって誕生したお台場の存在意義	辻谷	勇地
迫られる移民政策	木本	成美

【藤原法子ゼミナール】

まなごすということ、まなごされるということ— 「精神障害」・「精神障害者」へのまなごし—	水野	亜美
人はなぜサードプレイスを求めるのか		
—「役割からの解放」に焦点を当てて—	小林	さくら
家庭における男性の役割—女性活躍に向けて—	馬場	麻里乃
消えゆく地方	宮本	武
ファッションと個人の意識の関係について		
—都市と地方でのファッションに対する意識の違い—	星	優紀
潜在保育士問題解消に向けて		
—社会における保育の位置づけ—	新谷	彩乃
現代の若者たち		
—恋愛離れは本当に起こっているのか—	水上	梨沙
地域における図書館の役割		
—東日本大震災の被災地を例に—	坂下	友紀
貧困世帯の母子家庭にみる「貧困の連鎖」		
—21世紀の新たな貧困—	高山	明展
人口流出を防止する郷土愛の重要性		
—岩手県陸前高田市の事例から—	石井	沙弥香

<修士論文>

現代日本における経済的不安感の規定要因		
—JGSS2010を用いた計量分析—	大木	貴統
都市的コミュニティにおける地域住民とムスリム住 民の「共生」とその基層—東京都豊島区大塚を事 例として—	谷	優希